

## 意見書 (医師記入)

ひまわり保育園施設長殿

入所園児氏名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 年 月 日 生

(該当疾患に☑をお願いします)

麻しん (はしか) ※	咽頭結膜熱 (プール熱) ※
インフルエンザ※	流行性角結膜炎
風しん	百日咳
水痘 (水ぼうそう)	腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111 等)
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	急性出血性結膜炎
結核	侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)

※必ずしも治癒の確認は必要ありません。意見書は症状の改善が認められた段階で記入することが可能です。

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。 \_\_\_\_\_ 年 月 日から登園可能と判断します。

\_\_\_\_\_ 年 月 日

医療機関名 \_\_\_\_\_

医師名 \_\_\_\_\_

印 \_\_\_\_\_

※かかりつけ医の皆さまへ

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症について意見書の記入をお願いします。

※保護者の皆さまへ

上記の感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」を保育所に提出してください。

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻しん (はしか)	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	症状が有る期間 (発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで
風しん	発疹出現の前7日から後7日間くらい	発疹が消失してから
水痘 (水ぼうそう)	発疹出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発疹が痂皮化してから
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺の腫脹が消失してから
結核		医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱・充血等、症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血・目やに等、症状が出現した数日間	感染力が非常に強いので結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること (抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症 (O157・O26・O111 等)		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数か月排出される	医師により感染の恐れがないと認めるまで
侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)		医師により感染の恐れがないと認めるまで